

年次支部協議会執行部役員会議出席者名簿（2016年4月21日）

役職名	氏名	出欠状況
代表幹事（募金推進）	相場 有二	出席
副代表幹事（総括、広報）	堀合 辰夫	出席
副代表幹事（事務局）	小竹 正倫	出席
副代表幹事（学生支援）	佐々木幸雄	出席
副代表幹事（大学支援）	鈴木 康二	欠席
副代表幹事（広報、事務局）	佐藤 愛子	出席
副代表幹事（学員交流、事務局）	山井 俊昭	欠席
副代表幹事（学員交流）	乗兼 浩朗	
副代表幹事（ホームカミング）	掛水 省三	出席
副代表幹事（IT化推進）	小川 学	出席
事務局長（募金推進）	半澤 勉	出席
事務局次長（募金推進）	清水 裕之	出席
広報部長	佐藤 愛子	出席
広報部副部長	柳 幸季	欠席
会計幹事	平岩 弘邦	出席
会計監査	才野 智裕	出席
顧問	柳田 晋次	出席
顧問	正野 健樹	
顧問	松木 茂夫	出席
顧問	室 勝弘	
顧問	山城 博光	出席
顧問	増田晃次郎	出席
顧問	小田 眞一	出席
学員交流委員長	浜田 英明	出席
学員交流副委員長	佐藤 愛子	出席
IT化推進委員長	小川 学	出席
学生支援委員長	岩倉 史門	
学生支援副委員長	佐村 大侑	
学生支援副委員長	間宮 康之	欠席
大学支援委員長	小田 眞一	出席
スポーツ応援団委員長	高橋 丈雄	出席
スポーツ応援団副委員長	高橋 洋	欠席

中央大学学生会年次支部協議会執行部役員一覧

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

役 職	氏 名	備 考	役 職	氏 名	備 考
代表幹事	相場 有二	昭 45	顧問	室 勝弘	昭 45
副代表幹事 (総括、広報)	堀合 辰夫	昭 30	顧問	山城 博光	昭 45
副代表幹事 (事務局)	小竹 正倫	昭 39	顧問	増田 晃次郎	昭 46
副代表幹事 (学生支援)	佐々木幸男	昭 40	顧問	小田 眞一	昭 48
副代表幹事 (大学支援)	鈴木 康二	昭 42	130周年募金推進委員会 (仮称)	相場 有二	(代表幹事)
副代表幹事 (広報、事務局)	佐藤 愛子	昭 48	同 上	半澤 勉	(事務局長)
副代表幹事 (ホームカミング)	掛水 省三	昭 54	同 上	清水 裕之	(事務局次長)
副代表幹事 (学員交流)	乗兼 浩明	昭 57	学員交流委員会 委員長	浜田 英明	昭 57
副代表幹事 (IT 化推進)	小川 学	平 1	学員交流委員会 副委員長	佐藤 愛子	昭 48
事務局長	半澤 勉	昭 46	IT 化推進委員会 委員長	小川 学	平 1
事務局次長	清水 裕之	平 2	学生支援委員会 委員長	岩倉 史門	平 25
広報部長	佐藤 愛子	昭 48	学生支援委員会 副委員長	佐村 大侑	平 19
広報副部長	柳 幸季	昭 58	学生支援委員会 副委員長	間宮 康之	平 19
会計幹事	平岩 弘邦	昭 45	大学支援委員会 委員長	小田 眞一	昭 48
会計監査	才野 智裕	昭 46	大学支援委員会 副委員長		
顧問	柳田 晋次	昭 39	スポーツ応援団委員会 委員長	高橋 丈雄	昭 39
顧問	正野 健樹	昭 43	副委員長	高橋 洋	昭 42
顧問	松木 茂夫	昭 44			

年次支部協議会平成27年度収支決算報告

1. 収入の部

- (1) 年度会費納入協力29支部納入額。
- (2) 懇親会費は開催3回の参加者負担額。
- (3) その他の収入。
 - ①受取利息収入は普通預金上期、下期利息額。
 - ②模擬店売上は発生せず。
- (4) 事業活動助成金。
 - ①広報紙・年次支部ニュース発行費への助成金。
 - ②予定した年次支部活動費と就職支援活動費への助成金は申請を見送った。

2. 支出の部

- (1) 会議会合費は懇親会費個人負担額と援助額。
- (2) 通信費は年次支部協議会、企画委員会、執行役員会等開催通知、年度会費納入依頼送料。
- (3) 印刷費は全体会議、執行部役員会等の資料印刷代と年次支部用封筒の印刷代。
- (4) 消耗品費は年次支部協議会資料用紙の購入費。
- (5) 手数料は事業実施費用等の振り込み手数料及び時間外取り扱い手数料。
- (6) 事業支援費
 - ①学員交流委員会は平成28年卒業の年次支部への支援。
 - ②学生支援委員会は3年生(留学生含む)への就職支援活動実施費。
 - ③IT化推進委員会は年次支部協議会ホームページの更新等管理費。
 - ④大学支援委員会は学生英語スピーチコンテストへの協力
 - ⑤スポーツ応援団は箱根駅伝選手激励の横断幕の設置等の費用。
 - ⑥広報活動費は年次支部協議会ニュース4、5号の発行費と送料等。

平成27年度年次支部協議会収支決算報告 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

収入の部				支出の部			
科目	予算額	決算額	差額	科目	予算額	決算額	差額
年度会費	300,000	290,000	△ 10,000	会議会合費	600,000	745,568	145,568
懇親会費	400,000	590,500	190,500	通信費	60,000	70,512	10,512
その他の収入	600	599	△ 1	印刷費	40,000	25,360	△ 14,640
利息収入	600	599	△ 1	消耗品費	10,000	3,000	△ 7,000
模擬店売上	0	0		手数料	5,000	908	△ 4,092
事業活動費	1,130,000	700,000	△ 430,000	事業支援費	1,245,000	1,091,604	△ 153,396
学生支援委員会	330,000	0	△ 330,000	学員交流委員会	50,000	10,000	△ 40,000
広報部活動費	700,000	700,000	0	学生支援委員会	330,000	137,619	△ 192,381
年次支部活動費	100,000	0	△ 100,000	IT化推進委員会	100,000	80,772	△ 19,228
				大学支援委員会	65,000	89,192	24,192
				スポーツ応援団	35,000	64,099	29,099
				広報部活動費	700,000	709,922	9,922
小計	1,830,600	1,581,099	△ 249,501	小計	1,960,000	1,936,952	△ 23,048
前期繰越金	3,914,612	3,914,612	0	次期繰越金	3,785,212	3,558,759	△ 226,453
合計	5,745,212	5,495,711	△ 249,501	合計	5,745,212	5,495,711	△ 249,501

次期繰越金 ①普通預金 3,465,233
 ②現金 93,526

平成28年4月4日
年次支部協議会
会計幹事 平岩弘邦

年次支部協議会平成28年度予算編成について

1. 収入の部

- (1) 年度会費は前年度を基に計上。
- (2) 懇親会費は参加者負担金を計上。(約3回分)
- (3) 事業活動費は事業支援費等に対する助成金(学生支援・広報活動)を見込んで計上。
- (4) その他の収入は、普通預金利息を計上、模擬店売上は不確定のため項目のみ計上した。

2. 支出の部

- (1) 会議会合費は会議実施経費および懇親会費(個人負担)と助成金を計上。
- (2) 通信費は年次支部協議会、執行役員会、全体会議等の開催通知送料他を計上。
- (3) 印刷費は会議等の資料および封筒の印刷代を計上。
- (4) 消耗品費は年次支部協議会事務局文具費等を計上。
- (5) 手数料は諸費用の支払い及び預金引出手数料等を計上。
- (6) 事業支援費
 - ① 交流委員会へは若年年次支部へ積極的な働きかけを行うための経費として。
 - ② 学生支援委員会は3年生(留学生含む)への就職支援活動費として計上。
 - ③ IT化推進委員会へは年次支部協議会として全ての卒業年次支部とのネットワークの構築および、その情報化支援活動費として。
 - ④ 大学支援委員会(大学が行うグローバル化の情報収集及び支援等)。
 - ⑤ 広報部は年次支部協議会会報の年2回発行(卒業生配付用含む)を予定し計上。

* 平成26年度実施形態を参考にして予算案を作成 *

平成28年度年次支部協議会収支予算案

収入の部		支出の部	
年会費	300,000	会議会合費	600,000
懇親会費	400,000	通信費	60,000
事業活動費	1,130,000	印刷費	40,000
学生支援委員会	330,000	消耗品費	10,000
広報活動費(会報発行)	700,000	手数料	5,000
年次支部活動費	100,000	事業支援費	1,280,000
その他の収入	600	学員交流委員会	50,000
利息収入	600	学生支援委員会	330,000
模擬店売上 (ホームカミングデー)	0	IT化推進委員会	100,000
		大学支援委員会 (グローバル化支援)	65,000
		スポーツ応援団委員会 (箱根駅伝横断幕設置等)	35,000
		広報部(会報発行)	700,000
小計	1,830,600	小計	1,995,000
前期繰越金	3,324,807	次期繰越金	3,160,407
合計	5,155,407	合計	5,155,407

平成28年5月14日

年次支部協議会

会計幹事 平岩弘邦

【全体会議補足資料】

年次支部協議会 学員会役員推薦候補者一覧

平成 25 年 3 月 29 日

副会長 (年次)	柳田 晋次 (昭 39 年)
副会長 (年次)	室 勝弘 (昭 45 年)
副会長 (平成年次)	山本 卓 (平成 2 年)
常任幹事	庭山 卓 (昭 37 年)
常任幹事	松木 茂夫 (昭 44 年)
常任幹事	相場 有二 (昭 45 年)
幹事	堀合 辰夫 (昭 30 年)
幹事	白石 紀一 (昭 39 年)
幹事	佐々木 幸男 (昭 40 年)
幹事	山城 博光 (昭 45 年)
幹事	増田 晃次郎 (昭 46 年)
幹事	佐藤 愛子 (昭 48 年)
幹事	掛水 省三 (昭 54 年)
幹事	浜田 英明 (昭 57 年)
会計監事	平岩 弘邦 (昭 45 年)

※ 推薦候補者枠

- ① 副会長 (年次) 2 名 ②副会長 (平成年次) 1 名 ③幹事 11 名 (内常任幹事 3 名)
④会計監事 1 名

I 選考委員会について (年次支部協議会)

年次支部協議会会則 (平成 26 年 4 月 1 日施行) 第 6 条 3 項

年次支部協議会は、学校法人中央大学の評議員並びに中央大学学員会の副会長、常任幹事、幹事及び会計監事 (以下「評議員等」という。) を推薦するため選考委員会を置く。選考委員会の委員は、代表幹事が指名し、選考委員会の運営及び評議員等の推薦結果を年次支部協議会に報告し、承認を得るものとする。規約に基づき推薦委員を代表幹事が指名する。

1. 推薦委員会 日時 平成 28 年 3 月 29 日 (火) 18:00 駿河台記念館 715 号室

2. 年次支部協議会役員構成メンバーの中から指名する。

①推薦委員の人数 8 人

②年代層はバランスよく中堅・若手の意見も聞く。(30 年代・40 年代・50 年代・平成代)

③女性の意見も聞く。

3. 推薦委員長 Or 副委員長は推薦結果について、候補者を推薦した支部長に対し当日中に書面にて結果を通知する。

代表幹事は選考された推薦候補者について「候補者推薦書」に記入し「候補者調査表」(原本・支部長押印)を添付して学員会本部事務局宛送付する(4月1日/15:00 必着)

4. 選考委員会の運営及び学員会役員等の推薦結果については、次回開催予定の役員会・協議会全体会議・役員会(5/14 予定)にて報告し承認をうる。→3/12 開催の全体会議にて了承済

5.指名推薦委員

- ①高橋 丈雄 (39年・副支部長：年次支部協議会スポーツ応援団委員会委員長)
- ②相場 有 二 (45年・支部長：学員会幹事：年次支部協議会次期代表幹事)
- ③山城 博光 (45年・幹事長・学員会幹事：年次支部協議会事務局長) → 副委員長
- ④半澤 勉 (46年・支部長・学員会協議員：年次支部協議会次期事務局長)
- ⑤佐藤 愛子 (48年・幹事長・学員会常任幹事：年次支部協議会副代表幹事 (広報部長/女性代表))
- ⑥掛水 省三 (54年・支部長：学員会協議員：年次支部協議会副代表幹事 (ホームिंगアドバイザー担当) /50年代代表)
- ⑦清水 裕之 (平成2年・幹事長：年次支部協議会次期事務局長)
- ⑧松木 茂夫 (44年・会長：学員会幹事：年次支部協議会現代表幹事 →委員長)

6.選考委員会の運営方法

(1) 候補者の推薦

- ① 各年次支部から候補者を募る。
- ② 年次支部協議会に積極的に参画し活動をしている方。
- ③ 中央大学や中央大学学員会に対し相応の貢献している方。
- ④ 年次支部協議会の活動について大学・学員会に対し積極的に意見・提言ができる方。
- ⑤ 大学・学員会からの状況を年次支部協議会にて報告・説明ができる方。

(2) 選考方法

- ①公平に ②客観的に ③私情を入れない ④各年次間のバランスを考慮等
- ⑤各候補者の支部「候補者推薦書」並びに「候補者調査書」により役員別に各候補者毎に各選考委員の意見を聴衆し多数決により選考。

(3) 年次支部協議会選考枠

- ①学員会副会長候補者 (年次) 2名 ②学員会副会長候補者 (平成年次) 1名
- ③幹事候補者 11名 (内常任幹事 3名/選考委員会協議により決定) ④会計監事 1名。

(4) 推薦決定者に対し選考委員会からのお願い。 認

- ①年次支部協議会が推薦母体であることの自覚と見識。
- ②平成年次枠の副会長は、今回初めての推薦枠であり年次支部協議会の試金石となる。
- ③年次支部協議会の推薦者 (3名) で連携・協力を図る。
- ④平成年次副会長は年次支部協議会の平成年次支部を繋げ・活性化を図る。
- ⑤昭和50年代は幹事に推薦された浜田幹事に50年代を繋げ・活性化を図る。

以上